

教科書展示会実施状況について（最終）

○ 閲覧者数及び意見書件数

展示期間	会場	閲覧者数	意見書
5月31日（金） ～7月3日（水）	京都市総合教育センター	85人	9件
	右京中央図書館	30人	19件
5月31日（金） ～6月7日（金）	中央図書館	16人	4件
	京都市生涯学習総合センター山科	10人	2件
	左京図書館	21人	5件
6月12日（水） ～6月19日（水）	伏見中央図書館	16人	13件
	東山図書館	0人	0件
	吉祥院図書館	4人	1件
6月23日（日） ～6月30日（日）	醍醐中央図書館	9人	3件
	北図書館	7人	5件
	洛西図書館	5人	5件
合計		203人	66件

※閲覧者数は、閲覧者名簿に氏名を記入した人数。

※総合教育センター、右京中央図書館では、中学校及び義務教育学校（後期課程）用教科書と小・中学校及び義務教育学校育成学級、高等学校、総合支援学校用教科書も展示。

【参考】 22年度小学校教科書採択	来場136人	意見 16件	(6/4～7/7)
26年度小学校教科書採択	来場108人	意見 57件	(5/30～7/2)
23年度中学校教科書採択	来場488人	意見 256件	(6/3～7/6)
27年度中学校教科書採択	来場499人	意見 317件	(6/5～7/8)
29年度小学校道徳科教科書採択	来場225人	意見 126件	(6/2～7/5)
30年度中学校道徳科教科書採択	来場175人	意見 142件	(6/1～7/4)

展示会の意見書 (原文転記)

＜総合教育センター＞ 9件

・光村図書 国語五年教科書について

- ①P 3 8～「インタビューの仕方」は国語の基礎の学力ではない
- ②全体に古典が多すぎる。5年生の国語教材 文学、説明文、作文にするべき
- ③情報教材国語の基礎学力でない。国語の学力に情報処理力は副次的なもの
- ④俳句、短歌より基礎的な作文の力をつけるのが大切
- ⑤P 7 2 「みんなが過ごしやすい町へ」町の「音声案内」等大都市の課題。5年の教材としてふさわしくない。社会科、総合科の教材
- ⑥P 1 4 9 「グラフや表を用いて加工」表やグラフの読み取りは国語の学力の中心でない
- ⑦「やなせたかし」(5年P 1 6 1) いい教材
- ⑧光村「文学作品・物語」全学年いい教材が入っている

一行政区：伏見区

・小学校社会科「自衛隊」と「領土」について

- ①教育出版4年 災害で自衛隊を4回も出している①地震P 8 7 ②水害P 1 0 5 ③火山P 1 1 3 ④雪P 1 1 5 同じことのくりかえしの絵と説明
- ②文教4年で災害で自衛隊を紹介し、囲みで自衛隊と災害だけで説明P 7 2・7 3。さらに5年でもう一度写真P 2 7 6
- ③自衛隊の「災害」「国防」「海外」役割り危険ふれず「災害」だけ紹介は事実に反する。
東京 地震だけ ましな扱い

5年領土問題

- ①教育、東京、文教とも同じ。検定で「政府見解」強制したので三社とも同じ。「不法に占領」「我が国独自の領土」くり返す。相手国の「いいぶん」「主張」の説明なし。国際問題だ。社会教科書が三社のみは異常。検定の偏向がゆきすぎ原因
- ②中教審では「意見の違い。多様な主張を大切に対話（アクティブラーニング）必要と言っておきながら、領土問題で相手の主張正しく伝えないのはまちがい

一行政区：伏見区

・小学校道徳教科書1年生「かぼちゃのつる」について

「かぼちゃのつる」は「自分からでわがまま」を決めつけている。かぼちゃのつるは太陽光線を求め伸びていくのであって「わがまま」で伸びるというのは「非科学的」である。道徳の教材としてよくない。

1. 光文書院 1年P 3 4 「設問でわがまましないために」と問題出している
2. 廣済堂あかつき 1年P 3 6 単元目標に「わがままをしないで」と設定している
3. 日本文教出版 1年P 6 8 単元目標に「わがままばかりしていると」としている
4. 東京出版 1年P 5 3 教材の「はじめに」で「だれかがわがまましている」としている
5. 教育出版 1年教材にあった「わがまま」の言葉かくした、挿絵のかぼちゃのつるがかぼちゃの実からはえているのは科学的にまちがい
6. 学校図書、学研、光村出版の「かぼちゃのつる」には「わがまま」の表現なし。しかし教材自体に問題あり。

一行政区：伏見区

・小3の子どもを持つ母親です。来年子どもが使うであろう4年生の教科書を見ました。内容を言う前に、とにかく重い！！ですね。5.6年教科書はもっとぶ厚くなっていますし、これを毎日ランドセルに背負って学校へ通う子どもたちのことが心配になります。なんとかならないものでしょうか？例えば算数の教科書は、考え方の解説が1つ1つていねいに載っているのは一見いいことのように思えますが、情報過多な印象で、教科書が重くなる一因のように思います。先生方それぞれにやりやすい説明のしかたがあり、子どもたちもそれぞれ理解のしかたがあるのでは？画一的な押付けにならない、現場の先生と子どもたちの自由度を高めて教科書はシンプルにしてほしい！国語もお話を味わうものが少ないですね。特に光村。メモのとり方・アンケートのとり方…etc。まるでビジネスマナーの本のようです。道徳は教科書の中身というより、やはり教科化されて評価されることに違和感がぬぐえません。さらには、道徳の教科書にだけ、裏表紙に“保護者の皆様へ”的文章がついているのはなぜでしょうか？（東京書籍、光文書院、光村図書、廣済堂あかつき）文部省の指示？なんだかへんです。内容としては、社会への奉仕、規則の尊重、家族の一員として…という内容にかたよっていると感じます。世の中をよくするのは、個人の内面だけですか？子どもを未熟な存在としてとらえすぎ。権利の主体者としての教育を望みます。今、参観日などで見ても、ノートのとり方（青や赤のえんぴつで囲む etc）を細かく指示されるなど、きゅうくつな感じが目に付きます。その大もとが教科書のあり方なのだ、ということがよく分かりました。変えていってほしい。

—行政区：下京区

・社会の教科書が三社だけというのは少なすぎる。その三社がどれも久保山愛吉さんが亡くなった第5フクリュ丸のことをのせていないのはなぜか。（福龍丸 中学の歴史にやっと出てくる）戦争の歴史で加害の面をしっかりのせるべき。大日本帝国憲法についても選挙権を与えたのは男性だけで女性には与えられなかつた事を強調すべき。英語は現場の教師の負担になるのでは心配している。楽しさを感じる為には外国人を教師にして一緒にふれあって遊ぶ中で学ばせてほしい。授業時間がふえる事でランドセルが重くなり、子どもの負担になると思う。給食時間も保障してあげてほしい。

—行政区：下京区

・「道徳」は教科として特別にするものであってはならない。まして評価の対しようとすることはまちがっている。人権教育等、大切なことはクラス内、学校内での具体的な出来ごとをとらえてクラス内で話し合い、討議し、解決していくことで生きたものになる。道徳を教科として教えることは、全く悪としかならない場合もある。非常に危険です。「生きる意欲」「生きる力」を損なう恐れがある。「生きる意欲」「生きる力」本来持っているはずのこの力を大切に育むことが学校教育においてまず一番大切にされなければならない。子供、生徒、一人ひとりが自分を大切にできるように育つためには、まずは自由な安心な空気の中で「自分を出せる」こと。そして「自分を認めてもらえる」こと。当然、友と他者とのぶつかり合いも生じる訳であり、その中で互いが分かり合ったり違いを認め合ったりしていくもの。道徳を教えこむことは、それらの意欲をスポイルしてしまう危険性大。必要ないどころか、悪である。教科書を見ましたが、国語の教科書に入れられるもの含まれるものとも思った。国語の中で取り扱うのみで良い。京都市はほこりを持って考え直してほしい。

—行政区：左京区

・小学校に英語が導入されるのでどんな教科書か興味があつきましたが、内容が中学英語の低年令化みたいでまた英語嫌いの子どもができるのではと思いました。もっと楽しく英語に入れるよう考慮してほしいです。後2018年から始まった道徳の教科化ですが、やはり子どもたちにこう考えるべきだという誘導がみえみえで本当に子どもたちが自分たちで考え、意見を出し合い話しあっているのか疑問に感じました。あと、これだけの内容を教える教職

員方々の労力と子どもたちの負担を考えるとつらくなりました。例えばスウェーデンのような少人数で子どもたちが楽しく学べる学校であってほしいと思いました。

—行政区：下京区

・道徳に加え外国語も教科化され、小3以上は週1時間増え、小4以上は中学校と同じ週29時間になるとのこと。教科書のページ数も増え、子ども達と先生の負担はますます重くなっていく事が予想される。外国語英語はどの教科書もむずかしい。英語嫌いが中学に入学する前に増えていくのではないか心配。親もわが子が落ちこぼれないか不安になり、子どもを追いこんでしまわないか不安。家庭間の経済格差が教育格差につながっているのに、それがもっと広がっていくのではないか？道徳は家族の一員としての役割愛情などが求められ、様々な家庭環境の中にいる子ども達を苦しめることにはならないか。道徳の教科化はやめるべきだ！！社会は領土問題で政府見解を書き込ませるような検定が行われた。時の政権の政治方針を子ども達に押しつけ刷りこんでいくような検定はおかしい。

—行政区：右京区

・東京書籍 国語教科書（5年）について

①P16～「だいじょうぶ だいじょうぶ」いい教材。内容の読み取り大切。「音読」だけ強調するのは良くない。内容の読みを大切にする。

②「環境問題について報告しよう」（P50）内容良いが本文短かすぎ（P50, 51）本文をもっとくわしい教材にすること。

③書き手の意図を考えよう、新聞記事読み比べ（P78～）羽生選手の記事新聞4回いきすぎ、しつこい。本文（P80, 81）短かすぎ説得力ない文。2つの記事（P84, P85）つながりがあまりない。スポーツ記事にかたより→教材として国語の力にならない
④「本は友達」「すてきなこと」（P90～）あさのあつこの文。いい教材だ。たくさんの本紹介よりあさのあつ子の本紹介にするといい。

⑤「問題解決するために話し合おう」（P104）図書委員会の活動のための長々としたグループ討議、教材として意味ない。国語の学力つける教材といえない。

⑥「注文の多い料理店」（P116～）文学教材としていい教材。但し教材の前にP116, 117は不用。教材はどう読むのか指示しては自由な読みがゆがめられる。

⑦「私の文化」「和菓子をさぐる」P142～ 伝統文化の為に無理に入りこんだ教材。不用教材。本文P144 2行目と3行目 論理的につながっていない。悪文、ごまかしの文。P156の菓子のグラフ変だ。和菓子トップのはずがない。③注がごまかしでないか。

⑧「古文に親しむ」P136～「古文のえがく四季」P200 小学五年生に無理な教材。原文を次々紹介だけする

⑨「大造じいさんとがん」P168 教材の前のP168は不用。物語は何の暗示もなく読んでいくこと必要。

⑩「心が動いたことを31字に表わそう」P204 小学五年生に短歌をつくらせるのは疑問。大人の短歌を味わうならていねいに解説必要。子どもの作品は短歌になっていない。ことばあそび。

—行政区：伏見区

＜右京中央図書館＞ 19件

・孫が来年から小学校にあがるので見に参りました。ピアノを習っているので音楽の教科書を拝見しましたが、祇園祭の扱いが気になりました。教育芸術社さんは1ページで説明や楽器の絵も有り良かったですが、教育出版さんは「日本のお祭りをたずねて」で2ページの1/24の扱いの写真のみでした。京都市の子供達が使うのであれば1ページ全ての方が良いと思います。

—行政区：北区

・娘が音楽の授業でオーケストラの勉強をし、京都市交響楽団に興味を持ちました。コンサートに行き、クラシック鑑賞にはまっています。教育出版の音楽5年 オーケストラの写真は大きくて見やすいですね。娘のようなクラシック好きになる子ども達が増えたらいいなと思いました。

—行政区：未記入

・私は先天色覚異常です。どの教科書も色使いに配慮されていると記載されていますが、見えづらい箇所が散見されます。特に東京書籍の地図と教育芸術社は論外です。不採用を願います。昔はマイノリティが悪いとする風潮があり、我慢して参りました。しかし、同じ症状を持った今の子供達にこれからはその様な思いをして欲しくありません。

—行政区：未記入

・書写教科書 光村図書6年生 目次 はどうかと思う。正しい字を教える時にまちがつたものの見せるのはよいかもしれないが目次でそれを見せるはどうだろうか。美しい正しい文字をたくさん見せてほしいと思う。ネコのイラストも明るくない。巻きものは右から左へ開くものだ。色も悪い。不愉快な気持ちになる。

—行政区：未記入

・①来年度から英語が教科になり、成績がつくとのこと。数社の教科書を見せていただいて感じたこと。「こんなに難しい内容、子どもたち大丈夫??」と不安になります。きいてみよう！話してみよう！と難しい文型や大量の単語がシャワーのようにふりそいでいる教科書。初めて英語に接する子どもたちが楽しく受け入れられるか心配です。早くから塾に行っている子、既になじんでいる子はいいかもしれません、小学生のうちから「英語嫌い」「おちこぼれ」がたくさん出てきそうです。

②QRコードを聞いて学習するということは、家でパソコンやスマホが使える環境にある、ネット環境が整っているということが前提の教科書です。いろいろな家庭状況があるなかで、またスマホの低年齢化、弊害もいろいろ言われている中で、このような教科書があたり前のように出ていることにびっくりです。

③現場の教員体制はどうか？もともと英語を教えることを求めてこられなかつた小学校教員に無免許で（数時間程度の研修で）教えさせることはおかしいです。迷惑です。ネイティブの先生、英語専門の先生に教えさせるべき。本気でやるのならもっと「人」も「時間」もかけてやるべきで中途半端な今のやり方では英語ができない子をますます増やすだけです。うたつたり楽しく英語学習をスタートさせるような授業にしてほしい。成績をつけるなんてダメです。みんなが理解できるていねいな授業にして下さい。

—行政区：右京区

・週1回の授業なのに、いきなり会話から入るのはちょっとびっくりします。本を開いただけでやる気がなくなりそうです。アルファベットの書き方を習いながらおぼえる単語が多すぎると思う。小学校の間は英語になれる事に力を入れてほしい。現場の教員の方たちも負担が大きいのではないでしょうか。

—行政区：右京区

・ひと通り小学校英語教科書と中学校英語教科書（参考の為）を目を通してみました。小学校五年生でこんなに難しい英文を覚えさせるのかと驚かされました。聞くところによると英単語も5～6年生で600～700語を覚えることになるそうだと…。中学校英語 NEW CROWN と比べると、こちらの方がわかりやすく英文も優しいと思いました。JUNIOR TOTAL ENGLISH（小学校用）は特に難しいと思いました。“What would you like? I'd like beef curry.” この様な英文は中3～高1くらいで習う言い回しではないでしょうか。I want →

I'd like … (まずは基本が大事です。)

Blue Sky, crown は比較的覚えやすいと思いました。小学校から英語につまづくと一生英語嫌いな大人に育つことがないよう、子供達には言葉の手段として英語を使いこなし、グローバルに活躍できる大人に成長して頂きたいです。どうぞ考慮下さいませ。

—行政区：右京区

・GAKKO TOSHO の JUNIOR TOTAL ENGLISH は大人が勉強するには解りやすいのですが、小学5・6年生には内容・単語がもられすぎではないでしょうか。ついていけなくて英語嫌いの子が多く出るのでは、と思います。1ではイグアスの滝がブラジル、アルゼンチン共に名所で紹介されています。国境にあるとは言え、南米の扱われ方が雑です。2では、英語を使用する仕事の写真で、映画翻訳者と翻訳者が同一人物です。英語の仕事の人が少ないイメージになります。

TOKYO SHOSEKI の NEW HORIZON Elementary は「聞く」を中心なのでしょうが、復習しにくく勉強できるのかな?と思います。

どの教科書もQRコード付きですが、小学生にスマホを持たせたくない、経済的に持たせられない家庭もあると思います。

—行政区：右京区

・英語について

①お金をかけて塾に行ったこどもと、そんな事ができないこどもの差が初めから大きくなりそうで、不安になりました。②これだけの内容を楽しく実践的に豊かに伝えられる先生を配置する見通しはあるのでしょうか。③教科として点数をつけることよりも、たくさんの経験（外国人と自由に交流してみるとか…）をしてもらうことで多様性（いろいろな国、言葉、人種…）の興味しんしんの入口にみんなが立てるような、豊かな取り組みにしてもらえたなら私がこどもなら嬉しいと思いました。<大人になるのによても大切なこと！！>

—行政区：右京区

・「道徳」1.「ブラッドレーの請求書」(3年)に見られるような（家族愛の強調）は時代に遅れています。もっと多様な家族のあり方を考えさせる教材を望みます。2.「星野君の二墨打」(6年)もカビの生えた物語です。コーチの命令に絶対服従で、従わなければ試合に出させないなど、子どもたちにスポーツを楽しむことを教えないばかりか、自分の判断で行動することも禁止させています。私が子どもの頃(60年前)に国語で習った物語です。その時ですら、子ども心に納得できなかったのです。いつまで教科書に載せるつもりなのか。

○「道徳の教科化」はやめるべきです。教科書は無用です。子どもたちの日常生活の中から学び合うことが大切です。

○徳目を押し付けたり、子どもの内心の自由を侵したりしないでほしい。

○道徳ノートは使用しないでほしい。ノートに縛られて、授業が画一化されてしまします。

—行政区：右京区

・1. 小学校で英語の教科書2種を拝見し、中学校で習うことの早期化で子どもの学力の差が開いてしまうのではと心配になりました。また、読む、書くより、聞く話すが先行しているようで欠席等によりつまづくと、とりもどすのに子どもはたいへんなように思います。今は月1度ネイティブ教師が小学校に来ているようですが、現場の日本人教師の負担増が心配であります。

2. 中学生の道徳(廣済堂あかつき)中3を拝見しました。道徳ノートに日本にどのように貢献するかとの設問があり、義務教育最終学年において国を愛する心の完成が問われていると感じました。世界平和に日本人としてどう貢献するかと問われていると。

—行政区：右京区

・小学校の英語の教科書を見ました。光村の教科書にはQRコードがいたる所についており、スマホの有無が学ぶ内容にもひびいてくるのではないか？（学校ではスマホを使わせるのか？家ではどうするのか？）と思いました。内容は光村も教育出版も中学英語が小学校に少し内容をやさしくして入ってきており小①～小④までにどんな勉強があるのかわかりませんがかえって英語ぎらいを増やすのではないかと思いました。小学校で学ぶ教科がどんどん増え、授業時間も増え、家庭や地域で様々な人とふれあって豊かな体験をする時間がますます減るのが心配です。

一行政区：右京区

・「道徳」という教科が気になって中学（特に3年生）の道徳の教科書にざっと目を通しましたが、この教科で評価することへの疑問を感じました。教材をもとに考える、話し合うことは大切ですが、それを評価する基準がどこに置かれるのか甚だ疑問です。すべての教材を熟読したわけではないのですが、選択的夫婦別姓やLGBT 性暴力 セクハラ・パワハラなどの新しいテーマについて人権の観点から考えさせるような教材も是非必要ではないかと思いました。

一行政区：右京区

・「光文書院 小学道徳 6年生」全体を読んで一番思ったことは、今の子どもさんはここに書かれている内容を様々に考えなければならず大変だということです。私は田舎育ちですが、小・中・高・大といじめ問題とは無縁でした。読書は好きでしたので読みたい本を自由に選び感銘を受けたり受けなかったり。宿題はちゃんとやりましたが、稽古事は何もせず自由な子ども時代でした。三浦雄一郎氏については若い頃から「目立ちたがり」「親が写真家でうまく撮る」など聞いていました。多くのスポンサーがついての「大名登山」という声もあり、高齢になっても夢に向かっていく生き方の代表のように賞賛するのはどうかと。「本屋のお姉さん」本を注文して受け取るのに「ご注文の本は何でしたか」との店員さんの対応は実情に合わないと思います。とにかく子ども達をがんじからめにしないでほしいのです。道徳を学んで評価されるというのはうわべだけいい子になろうとする子が増えるように思います。

一行政区：右京区

・中学校の道徳教科書についてですが、中1生が読み考えるには少し難しいと思いました。後の設問がとても抽象的でこれでは大人でもなかなか答えられない。答える（考える）糸口がつかみにくく感じます。これらの教材を使ってクラスで自由に発言、発表ができるかなあとも思います。たとえばこれらの教材を校長先生が職員室でされた時、職員から自由な発言、発表ができ、実のある授業になるかなあと考えた時、なかなか難しいなあと思いました。やはり徳目的な事項・内容が先行していく「背のびをした答え」「頭の中で考えた答え」しか出てこないのでという危惧です。それと、クラス内、職員室内にまず自由な発言できる雰囲気があることが最低条件である気がします。そのクラス、子供たちに合った教材が自由に選べるような自由な時間であって欲しいです。道徳は多分に心の中の問題を含んでいます。心の中を表出しない、したくない自由もあると思います。それが保障されるよう評価には十分に配慮を！

一行政区：右京区

・英語がはじまるということで感心がありました。どれも学習量が多いと感じ、中学生のみのことを学習するようで、もっと、ゆっくり小学生には楽しむことを中心にすればいいと思いました。QRコードがビックリしました。南区でも1ヶ月くらいの展示があればよいと思います。

一行政区：南区

・京都市では積極的に英語授業に取り組まれていると新聞で読み、5・6年用英語テキストに興味がありました。どのテキストも、中学1年レベルのように感じました。過度な詰込みにより、中学校で英語嫌いにならないよう、配慮をお願いします。また、ユニバーサルフォントを使用することによって、学習効果が高くなるということがテレビで紹介されました。会社によってユニバーサルフォントを使用していないようです。教科書である以上、学習効果の高いものを選定されることを希望します。

—行政区：未記入

・趣味程度ですが、娘にピアノを教えています。指またぎと指くぐりを教えるのに苦労したところがありましたので、教科書にどのように書かれているのかみてみたところ、教育出版の音楽の教科書の図は非常にわかりやすく、この図があればあの時苦労しなくて済んだのにと思いました。写真も大きくきれいでこの教科書で習う子どもたちがうらやましいです。英語の教科書もみてみましたが、本格的に英語の授業が小学生からはじまるのはいいことだと思います。(5年生からはじまるときいていますが、1・2の番号になっている教科書は1年生から使うのでしょうか?)

—行政区：未記入

・音楽の教科書を見せてもらいました。講師をしていた経験から感想を書きます。選定の参考にしていただけすると幸いです。リコーダーのサミングの写真・解説、指くぐり、指またぎの写真・解説が教育出版は丁寧だと感じました。教育芸術社は笛の穴が実際どのように開いているのか様子が分からぬと思います。運指表も各学年とも左手・右手、各指の名称、指番号が示されていないのが残念です。最近は教科書のユニバーサルデザインへのとりくみも活発だと聞きます。色彩はもちろんですが、フォントについても考慮されるようになり、これからもっとすべての子どもたちにとって使いやすい教科書づくりと教科書選定を期待しています。

—行政区：右京区

＜中央図書館＞ 4件

・中学校、高校の教科書も展示してほしいです。(小学校の教科書展示の企画が良かったので。)

—行政区：北区

・教科書が箱詰めになっていて、非常に取り出し難かった。

—行政区：中京区

・教科書が箱に入ったままで取り出しにくいし戻しにくい。もう少し工夫してほしい。

—行政区：未記入

・日本文教出版 小学社会6年について

憲法の最後P49に「王様がまちがったことをしようとしたら、それを防ぐしくみを作つておく」という部分は立憲主義のことを言っていると思いますが、それが「憲法99条にあること」や「天皇、大臣、公務員は憲法を守る義務があること」、「立憲主義という言葉」を入れるべきではないでしょうか。

P184に日清戦争に勝ち「台湾…をゆずり受け」となっていますが、P186で朝鮮半島を植民地にしたと記載しているのですから、「台湾を植民地にした」とすべきではありませんか。

P186植民地の説明「欧米諸国などの強国」に「日本」を入れるべきです。また植民地で「神社を押しつけ」「日本語を強制し」「日の丸の旗を掲げさせ」「姓名を変えさせ」たことを記述すべきではないでしょうか。

—行政区：未記入

＜アスニー山科＞ 2件

- ・道徳の教科書について。1年生の教科書に依然として「かぼちゃのつる」が扱われているのが残念な気持ちになりました。擬人化してあるとはいえ「かぼちゃ」が乱暴でわがままなものと一方的な書きぶりのあるのに考え合う道徳といいながら、即結論を引っぱり出そうとしていることに抵抗があります。書き込みノート式のワークシートについては別として考え方ように、○かぼちゃがつるをのばした気もちがわかりますか○かぼやは、なきながらどんなことを思ったでしょうと、色々な意見をのべ、考え合う幅のある設問が救いかと思いました。

この教材に限らず、一定の価値観に引っぱるのではなく、様々に意見を出し合い、考えあえる、そんな道徳の時間であって欲しいと思います。違う意見も認められる、おり合える…そんな深め合いのできる教材、設問のある教科書に決めて欲しいと思いました。

別冊のノートは一定の価値観に導くものが多く、記述も時間内に納まらないとききます。教育出版、東京書籍、光村図書の中の教材が人権などにもふれられ、深い学びにつながるものが多いように感じました。

社会について—教育出版—

6年生 ともに生きる暮らしと政治—“憲法とわたしたちのくらし”の中で、日本国憲法の3原則について丁寧に説明があり、具体的例と憲法条文と照らし合わせて記されているところがよいと思いました。特に“すべての人が幸せに生きるために”の項目では、人権侵害の事例ものせられていて、これからのお子様も達が本当に平和のことと合わせて人権について考えてほしいと思いました。

—行政区：山科区

・子どもの成長に大きな影響をもつ教科書です。事実をしっかりと観る目を養うこと、歴史を正しく知ること、その中で知性と学力が磨かれるなどを強く願っています。複雑化している現在社会をどのように捉えられているのか…先生方の努力が生きる教科書となることを願っています。

英語のとりいれは尚早ではないかと感じていますが、ていねいな学校教育となるようお願いします。

—行政区：山科区

＜左京図書館＞ 5件

- ・英語の教科書をみにきました。むずかしいなあと思いました。

—行政区：左京区

・＜小学校の英語の教科書をみて＞

レベルが高すぎる。むずかしすぎるのではと心配になりました。これを今まで小学生には教えていなかった、現場の先生方が評価も伴う形で教えること、本当に可能なのか？先生方は、睡眠時間を削って準備しなければならないのでは？と思います。これ以上先生方を多忙にしないでほしいです。また、子どもたちも、ふだんから英会話など習ったり、英語にふれている子はついていけるかもしれません、そうでない子には、かなりプレッシャーになると思えます。中学に入る前に英語ぐらいになる子がふえるのでは、と危惧します。

—行政区：左京区

- ・図書館で自由に借りられる様にしてほしい。最近の子供達はどんな事を学校で習うのかとても興味があります。

—行政区：左京区

・小学校1年生の上でひらがな50音・助詞をマスターしなければならないのは早すぎると思います。また、1年算数で時計の分まで読まなければならぬのは、1年生では大変なのではないでしょうか。九九の5段を終えていないのに難しいと思います。書写の本が1~6年までありますが、国語の時数の中で取り扱うのは時間的に難しいでしょう。字の形や成り立ちをしっかりと教えるなら、現行の時数では難しいので、増やすべきです。6年生の後の方で出てくる漢字の発生資料は中・高生のテキストにも出てくるもので、必要ありません。

一行政区：左京区

・道徳特色

1. よりよく生きるようにする心を育てる教科書
2. 確かな道徳性を育てる教科書
3. 主体的に取り組む態度を育てる教科書

道徳に興味があり来ました。キャッチフレーズがすばらしいのだけど、先生たちの忙しさ、大変さを思うと、上記が果たしてどこまで確得できるのだろうかと疑問になりました。何事もそうですが、教科書を読むばかりでは何も伝わってこないのでは？と思ってしまいます。先生たちが一人一人の子ども達に余裕をもってやさしく接しられるように環境づくりもあわせて必要。あえて教科書・評価はいらないような気がしました。

一行政区：左京区

＜伏見中央図書館＞ 13件

・英語や道徳と今のことどもたちは学ぶことがたくさんあるので大変だなあと思いました。元からある教科も教科書は以前とはだいぶ違っていてカラフルですね。Webでつながるのにもおどろきました。音楽はイラストや写真で曲がイメージしやすくてよいと思いました。見たなかで大きなサイズの本は広げて歌ったり笛をふいたりするときに使いやすいかと思いました。

一行政区：伏見区

・昔の教科書と比べると大変色づかいもあざやかですばらしいと思いました。音楽の教科書を見ました。折りこみで広げるとワイドになったり、透明のシートをかぶせることで情報を伝えるようにしたりと工夫が見られ良いと思いました。（教育出版）写真も大きく迫力がありました。3年生の富士山の写真が特に良いです。長いすそ野が実感できます。

一行政区：未記入

・小学音楽教科書は大きい方が見やすいです。折っているページを開けるとすてきな写真がたくさんありました。五線譜も楽符も教育出版が見やすく演奏しやすそうです。

一行政区：未記入

・京都市では、何十年も光村図書の国語の教科書が採択されてきたので、光村しか知らずにいました。今日、他社の教科書と比べて読んでみて、他社の国語教科書には、「ヒロシマのうた」「川とノリオ」等、平和について書かれた読み物教材が掲載されていることを知りました。光村の新しい教科書には「平和の砦を築く」がなくなって直接「平和」を扱う内容が全てなくなってしまいました。なぜ京都市が光村を使い続けているのかわかりません。以前の教育出版の国語教科書に戻してほしいと願います。

一行政区：伏見区

・道徳の教科化が気になっています。教科になったことで評価もされるとなると子どもたちはどのような思いで授業を受けるのでしょうか。授業のつくり方によっては、徳目の押しつけにならないかと心配しています。学校では柔軟に教科書を使うことができるようにしてほしいと思います。

小学校にも英語が導入されたようですが、子どもたちは学ぶことが増えて大変ですね。それによって授業時間も増えていると聞きましたが、先生方の教材研究も時間的に保障されているのでしょうか。子どもたちも先生方にもゆとりが必要だと思います。

一行政区：伏見区

・小学校道徳ノート5 廣済堂あかつき 権利と義務とは（P 22～23）

権利の定義ですが、実法に保障されている基本的人権、人として生まれたときに全ての人に与えられる基本的人権と社会生活の中で発生する権利 たとえば商品を引き渡したときに発生する代金請求権などがあります。これに対し義務とは他人の相手の基本的人権を尊重し認めること、社会生活に於いて発生する相手、他人の権利を尊重し認め侵害しないこと、それに基づく行為を指します。この教科書では、権利と義務を別のものとして定義・説明しています。義務の説明に「人がそれぞれの立場に応じてしなければならないこと」とあります。この説明を誤りであるとは云い切れませんが、権利との関係、関連に於いて、説明が必要であると思います。5年生に理解できる具体例をあげて説明することもできると思います。

一行政区：伏見区

・令和元年となり、令和の文字を今後数多く書くことになることから、書写の教科書を拝見しました。教育出版の5年11頁に「活字」について知ろうがあり、丁度「令」の文字が手書き文字からポップ体までわかりやすく示されているのが大変良いと思いました。

一行政区：伏見区

・社会科東書の6年は歴史編と政治・国際編に分け、理解しやすいように工夫されているとは思いましたが、現在の憲法の意義を述べる一方、安部内閣の記事で「改憲」を目立たせるような部分も見える。近来、大事件である東北大震災、原発事故の記述も不充分であり、あたかも解決しつつあるような記述に見えるのはどうか。日文の6年は「災害」について、広島の災害、水俣の公害についての記述であるが、東北の大震災・原発事故についての記述はどうか？現代社会の大きな問題点について触れられていないのが不思議である。公開期間を長くし、もっと公けの場所、区役所等でも観覧出来るようにしてほしい。

一行政区：伏見区

・日本文教出版小学社会3年 くらしとまちではたらく人びとの中でスーパー・マーケットの中でMaxValuの店が2ヶ所も写真入りで宣伝ではないかと思われる。東京書籍社会6年政治国際編 新聞を読もう P62 片寄ってはいないか？

一行政区：伏見区

・国語の題材で、一番人として大切な平和（相手を思いやる想像力を育む）教材を各学年の発達段階に応じて充実させて下さい。年々その数が減っているように思いますが、ますます、この平和をどうつくるかの問題は重要になってきていると思います。

一行政区：伏見区

・6年歴史の教科書について

（教出）東日本大震災についての記述…大地震と津波のことは記載されているが、多くの人が故郷から避難することになった放射能汚染災害についての記述がなかった。入れるべきだと思う。

（東書）「新聞を読もう」という項で、憲法改正を大きく取り上げているのは賛否両論ある中おかしい。

（文教）東日本大震災についての項が見当らない。放射能汚染被害は四日市の公害と同程度の大きい環境問題だと思うが。

6年道徳の教科書について

(東書) 平和教材「白旗の少女」が残ってよかったと思う。近年は国が武器や戦闘機等を購入し、平和が危ぶまれているから大切だ。

一行政区：伏見区

・光文書院の「かぼちやのつる」「わがままをしない」というテーマのストーリーですが、違和感をもちました。まずその設定。かぼちやがぐんぐん伸びるということですが、かぼちやの“伸び伸び感”には好感をもちます。このかぼちやは“わがまま”の段階を通りこして“横暴なかぼちや”的な様相です。本来わがままをコントロールすることが求められることは当然ですが、このとstoryでは“わがまま”を通りこして“横暴”が問題かと思います。これではここに使われた“かぼちやのつる”がかわいそうです。もっと納得できるストーリーではないのでしょうか。

一行政区：伏見区

・国語二年上下一学校図書、光村図書、教育出版、東京書籍一を読みました。昔話や地域に伝わるお話を学ぶことは孫（小2）のことを考えても良いことだと思います。ただ、紹介されるのがなぜ「ヤマタノオロチ」と「いなばの白うさぎ」なのでしょうか。「神さまの話をよんでもらいましょう」とか元になった古事記をとりあげたものもありました。自然や社会にふれるなかで、それを超越する存在である「神さま」の話を読み聞かせられて、二年生の孫がどういう意図で学ぶのか理解できるのか疑問です。編修の趣旨などをみても、どういう意図なのかわかりません。日本の昔話、地域に伝わる話は伏見や京都にもたくさんあるし、日本中にたくさんあります。その中には、友だちや仲間を大事にしたり、目上の人へ敬意をはらったり、働くことの大切さ、約束を守ること等々本当に多岐にわたります。孫をみても父母の日常生活・家事をお手伝いしたり、友だちと遊ぶことに一生懸命なだけにそれらと直接には結びつきにくい「神さま」の話は唐突で理解できないと思います。

一行政区：伏見区

〈吉祥院図書館〉 1件

・英語教科書について

内容的に5・6年を通じて現在の中1の学習内容を扱っているが、リスニング・スピーキングに重きがおかれており、英語教育の専門的な勉強をしていない（免許状を持っていない）小学校の先生が教えるのは無理だと感じます。入門期こそ、正しい発音、アクセントをしっかりと身につけてほしいのに、CDなどの機器だのみの授業でいいのか、疑問に思いました。また4社の教科書で扱っている内容にかなりバラつきがあることにも気になります。過去形まで入れているもの、フォニックスのようなスペルと発音の関係をとり入れているもの、ローマ字の復習を入れているものなど様々で、しかも5年6年で扱う内容の分け方がちがうので転校等で教科書が変わると子どもが大変混乱するのではないかと思います。

中学校の方でも、小学校でどの教科書を使い、どんな学習をしてきたかしっかりとひきつぎをしないと授業しにくいだろうと感じました。

一行政区：南区

〈醍醐中央図書館〉 3件

・道徳の本を読み比べたところ、「光文書院」が環境問題、パラリンピック、東日本大震災の話が感動的で今の日本の話がのっているのがいいです。また「命の大切さ」、「さまざまな人間が共に生きていること」にポイントが置かれていて、これを学ぶことはとても大切だと思います。字の大きさ、絵、写真のレイアウトもとても読みやすかったです。いじめの問題はもっと必要ですが、この意見がきちんと生かされるのでしょうか？良い教材を選んでいただきたいです。

一行政区：伏見区

・ネットやデジタルの時代になったが国語の教科書を読んで、紙で学習する重要性を感じた。子供達は紙の教科書で勉強するべき。光村図書スホの白い馬を習ったことを思い出しました。書写の教科書5年「成長」の書き順を正しく書ける大人でも少ないので?光村図書9ページでは二画までしか出でていない。筆順と文字のバランスを考えて全て示す方がよい。

一行政区：未記入

・音楽に関して、昔から受け継いできた物の写真に大きな差がある。例えば「茶つみ」「こいのぼり」「おぼろ月夜」など教育出版は歌詞に沿った写真であり、ワイドな紙面にもより実際歌うとその風景の中にとけこんでいく様な感じがする。この美しい紙面で子どもたちに歌ってほしいものである。現代ではなかなかこの様な風景には触れにくいため、子どもたちが教科書で触れる意義は大きい。昔は教科書がモノクロであったため、この様な美しい写真は無かった。あわせて4色カラーになった教科書では、色使いの問題もあろうかと思うが、最近の教科書ではカラーユニバーサルデザインにも配慮されている。他の出版物や銀行のATMで見かけるCUDマークを教育出版は取得している。今後もより良い教科書づくりを切に希望する。

一行政区：伏見区

＜北図書館＞ 5件

・歴史教科書に就て。小学校第6学年用社会科教科書を見比べて数点気になったことを記す。今般世界遺産に登録される運びとなった百舌鳥・古市古墳群の「大仙（大山）古墳」に就ての記述であるが、東京書籍教科書（歴史編）18頁では「仁徳天皇陵古墳（大仙古墳）」と、天皇陵であることを強調する表記がなされている。確かに宮内庁は大仙古墳を仁徳天皇陵と比定してはいるが近年の歴史学の研究では大仙古墳は仁徳天皇陵ではなく、他の豪族の陵墓である可能性が高いこと、本来の仁徳天皇陵は高槻市に存在するという説が通説となりつつあることが見落とされているように感ずる。この点、教育出版教科書84頁は単に「大仙古墳」と表記しており、学問的に正確な内容となっている。神話と歴史学（史実）とを混同するかの如き表記は、子どもたちに誤った歴史認識を植えつける危険が存在することは戦前の教育を省みるまでもなく自明の理である。教科書採択の際には、この点に十分の注意を払われることを一市民として切に希望する。

一行政区：北区

・道徳は市民道徳として知っておかねばならないこともあるが、心の内面に入り込む内容もある。前向きになれる時もあるが、なれない時も子どもいえどもある。別に家庭教育がわるいということでもない。人間には落ちこむこともあることを認めたり後向きになることもあることを教えることも大切。心の内面（道徳）を成績をつけるとしたら教科書の意図した方向を是とすることになり危惧する。社会は中学でも学習するものであり、ここまで細かく教えることはないと思う。どの教科もぶ厚く内容がふえ新たに英語も入ってきていて、子どもの負担は大きくなると思い苦手な子にとって学校が苦痛の場となるのではと心配である。学ぶことが楽しく、学校が好きになれるよう文科省は一学級の人数を少なく教師の数も多くし、内容も精選してほしい。5年生の子で、日本全国を知っている子はほとんどなく、教えていても子どもに実感が伴なわず、教える側も大変難しかった。

一行政区：北区

・授業数が増えて内容が多くなるのはわかりますが、Lesson数やActivityが多すぎるものは、くり返しの時間がとれずにはじにくいと思います。（Junior Total English）四線のそれぞれの幅ですが中学への移行もあるのでまん中が広いのがよくわかるのはさけた方がよいのでは。文科省のは広くなっていますがあまり目だたない方がよいと思います。（Total New Horizon）

集中しづらい児童のことを考えると絵や写真が多すぎるのは目がチラチラします。(New Horizon) 流れや絵がすっきりしている方が、集中しやすいと思います。

一行政区：上京区

・国語…どの教科書会社のものも、じっくり作品を読みこむということが軽視されている感じがしました。その中で光村図書は作品そのものにページを割いていて比較的子どもたちには受け入れやすいかなと思いました。

社会…憲法については要約文だけでなく、格調高い原文も教えて欲しい。戦争に至った経過や領土問題をはじめ他国との関係で課題となっていることを子ども達に教える時には、教科書に掲載されている政府の見解だけでなく、その相手（国）の見解や国際的な考え方なども提示して、立場が違うと考え方も異なること、今後、平和な世界を築いていくためにはどういうことが必要かを考えられるようにして欲しいです。

一行政区：上京区

・英語の教科書について 先生方の力量にもよると思いますが、これでは小学生の段階で英語が苦手、嫌いになる子ができてしまいます。どの出版社のものも情報量が多すぎる、高度すぎると思いました。

一行政区：上京区

＜洛西図書館＞ 5件

・五・六年生の教科書は国語や算数などボリュームが有り、内容的にもつめこまれているなという印象です。週何時間の授業か知りませんが、子どもたちからすると量的にいっぱいなのではと思います。とりわけ漢字の量は膨大です。どんどん増えているとは聞いていましたが、これではついていけない子どもたちも多いのではないかでしょうか。歴史社会について東京書籍も、教育出版も、日の丸と君が代についての記述を掲載しています。しかし、記述については不十分な点もあり公平ではありません。戦前天皇中心の絶対専制政治のシンボルとして、国民を戦争にかりたてる旗印として使用された歴史があり今でも抵抗をおぼえる人たちが大勢おられます。そうしたことでも配慮した記述にするべきだと思います。

一行政区：西京区

・東京書籍 1年道徳 文章ばかりで1年生が理解するのはどうかなと感じました。（ほんの一部ですが…）「道徳」そのものを教科に位置づけるのに疑問を感じます。自己評価を点数化することのないようにしてほしいです。イエスかノーか二者択一の考え方を求めるのないようにしてほしいです。

一行政区：西京区

・侵略戦争を賛美したり、人権や民主主義をないがしろにするような内容の教科書は採択しないようお願いします。英語きらいが増えないよう、授業についていけない子が出ないよう、じっくりと教えていただき勉強するのが好きな子どもが増えるよう工夫していただきたいと思います。

一行政区：未記入

・英語教科書のむずかしさに驚いています。あらかじめ塾などで習ったことのない子でも、ついていく内容でしょうか。低学年から英語ぎらいをつくったり、学力の格差を広げるようなことにならないか心配です。もう少し子どもの成長にみあったものにそして教える側の技術も問われると思いますので、じっくり準備をしてからとりくんではしかったと思います。社会の教科書では何のためにヤマトタケルの神話をのせる必要があるのかわかりません。歴史は科学だと思いますが。また領土問題の記述も他の国との間にまだまだ解決しないことが

あるのに「領土問題は存在しません」とわざわざ書くのは、子どもを混乱させるだけだと思います。教科書展示のスペースや期間をみなおしてもっとたくさんの方の目にふれるように改善して下さい。名簿は必要ないのでは？

一行政区：西京区

・最近新聞でユニバーサルデザインフォントを使用して子どもに問題を解かせると正解が増えたというものを見た。教科書に於てもそれを使用したものを使うべきである。すべての子どもにとって学習しやすいものがよい。巻末に使用しているかどうかが記載されている。記載のないもの（使用していないもの）は使わないでほしい。こまやかな検討を心より願う。

一行政区：南区